



せつ 石けんは、どうやってつくるの

しょくぶつ どうぶつ あぶら 植物や動物の油からつくる

せつ しょくぶつ どうぶつ あぶら げんりょう すいさんか すいようえき くわ
石けんは、植物や動物などの油を原料にして、それに水酸化ナトリウムの水溶液を加え、につめてつくります。

しょくぶつ あぶら ゆ あぶら げんりょう ゆ ひましゆ などつか せつ どうぶつ あぶら
植物の油は、ヤシ油、米ぬか油、ダイズ油、ひまし油などが使われます。動物の油は、牛の油、そのほか、さかな あぶら などつか
魚の油などが使われます。

いろ くわ 色やにおいのもとなどを加える

あぶら すいさんか すいようえき くわ せつ
油に水酸化ナトリウムの水溶液を加えてにつめると、石けんのかたまりができますが、
これでは、まだ、せつ いがい ざいりょう ま
石けん以外の材料が混じっています。そこで、しお くわ じゆん せつ
純すいな石けんだけをとりだすくふうをします。そのあと、きれいないろ
色のもとや、さわやかなにおいのもとを加え、最後に、型に入れて固めます。

せつ 石けんのいろいろ

せつ
石けんには、つくり方、使い方などによって、いろいろな種類があります。けしょう石けん、せん せつ やくようせつ
洗たく石けん、薬用石けんなどがあります。（監修・小川 格）

